

Cisco VPNクライアント 主要エラーコード対応表

エラーコード	エラー表示	エラーコードの主な理由	対応方法
理由403	セキュリティゲートウェイに接続できません。 (英語表記: Unable to contact the security gateway.)	ゲートウェイ装置との接続認証に失敗	① 接続エントリの以下の設定を再度ご確認頂いた後、再接続を試みて下さい。 ・グループ認証の名前(Suffix) ・パスワード(PreshardKey)
理由412	リモートピアは応答していません。 (英語表記: The remote peer is no longer responding.)	ゲートウェイ装置との通信に失敗	① 接続エントリのホスト欄に入力されているゲートウェイのIPアドレスを再度ご確認頂き、再接続を試みて下さい。
			② 【ゲートウェイのIPアドレスに間違いがない場合】 通信に必要とされるポート(UDP500、UDP4500、ESP50)がWindowsファイアウォールやパーソナルファイアウォールで疎通不可となっている可能性があります。 各ファイアウォールをOFFにして頂くか、通信に必要とされるポート(UDP500、UDP4500、ESP50)が疎通可能となるよう設定下さい。
			③ 【②の対応でも通信できない場合】 セキュリティソフトをアンインストールした状態にてクライアントソフトの再インストール(管理者権限で)を行い、再接続を試みて下さい。
			④ 【③の対応でも通信できない場合】 端末に依存した事象である可能性があります。 「以前は接続出来ていたが、ある時点より接続出来なくなった」場合は、接続出来なくなる直前にアプリケーションの追加・削除、もしくはPC環境の変更をしていないか確認下さい。 そして、何かしら変更があった場合は、接続出来ていた時のPC環境に戻して再接続を試みて下さい。
			⑤ 【①～④の対応でも通信できない場合】 お手数ですが、弊社保守対応窓口までご連絡下さい。
理由413	ユーザー認証が失敗しました。 (英語表記: User authentication failed.)	UserID間違い(3回連続) Password間違い(3回連続) 二重ログイン 前ログイン時のセッション残り	① ポップアップ画面で入力するユーザーID、PWを間違えている可能性があります。 ユーザーID、パスワードをご確認頂き、ユーザーID、パスワードを正確に入力し、再接続を試みて下さい。
			② 【入力に間違いがない場合】 既にそのユーザーIDでログインされている(二重ログイン制限)可能性があります。 他に同一ユーザーIDでログインされている方がいないか?ご確認下さい。
			③ 【②の確認にて、他に同一ユーザーIDでご利用中の方がいらっしゃらない場合】 前ログインのセッションが残ってしまっている可能性があります。 5分程お待ち頂き、再度接続を試みて下さい。
			④ 【③にて、5分程待ってもログインできない場合】 お手数ですが弊社保守対応窓口までご連絡下さい。
理由422	セキュリティゲートウェイとの接続が失われました。ネットワーク接続を確認してください。 (英語表記: Lost contact with the security gateway. Check your network connection.)	インターネットの切断	① インターネットが切断されています。 インターネットへの接続状態を確認し、再接続を試みて下さい。
理由433	ピアが理由を示しません。 (英語表記: Reason Not Specified by Peer.)	トンネル解除の原因がピアから通知されていない	① リモートクライアントPCに割当てられるIPアドレスが枯渇しているか、前回のログインセッションが残ってしまっている可能性があります。 お手数ですが、弊社保守対応窓口までご連絡下さい。

■上記以外エラーコードにつきましては、下記『Cisco社サイト』にて検索・確認する事が可能です。
【VPN Client GUI Error Lookup ツール】

http://www.cisco.com/cisco/web/support/JP/100/1007/1007929_vpn-clnt-err-dict-j.html#topic1